

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	新規ご入居の方が増えてきた。ご本人やご家族の思いを更に日々の援助や今後の援助に活かしたい。	ご本人やご家族の希望や意向を把握し、日常の援助やターミナル期の援助に活かす。	日々の援助の中で聞き取った意向をシートに記録してケアプランに反映させる。特に、ターミナルに関する意向はご本人が希望を言えるうちから折に触れてうかがう。各種行事や運営推進会議などにご家族をお誘いする。	6ヶ月
2	6	運営推進会議に参加していただけるご家族や関係者を増やしたい。	運営推進会議や日々の面会などを通じて、ホームの取り組みをご家族にお伝えする。ご家族の気づきを援助に取り入れることで、より良い援助が行えるようにする。	新規ご入居の方も増えており、運営推進会議の取り組みを改めてご家族にアピールする。あらかじめ会議予定をお伝えし、会議に参加出来なくても、聞いてみたいことや話題を事前にご家族に伝えることで運営推進会議に興味を持っていただく。	6ヶ月
3	18	気軽に外出に行きたい。	気分転換をはかり、健康の維持につとめる。なじみの場所や地域との交流が出来る場所に出かけることで、楽しくすごす。	地域の「すこやかサロン」や「区社協カフェ」に出かける。日々の買い物やお地藏さんのお参りだけでなく、ご本人の希望の場所にご家族の協力も得ながら外出していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。